MITSUBISHI

1303875HF9402

三菱 クリーンコンパック 換気扇
20㎝・25㎝・30㎝

形名によって据付・取扱方法が異なりますので、予めご使用の形名をご確認ください。

格子タイプ

形名			シャッター方式	運転方式
EX-20LK6-C	EX-25LK6-C		連動式	引きひも
EX-20LK6-M	EX-25LK6-M			
EX-30FK6-C				引きひも・速調付
EX-20EK6-C	EX-25EK6-C	EX-30EK6-C	電動式	埋込スイッチ
EX-20EK6-M	EX-25EK6-M			
EX-20SK6-C	EX-25SK6-C	EX-30SK6-C	風圧式	埋込スイッチ
EX-20RK6-C	EX-25RK6-C	EX-30RK6-C	連動式	引きひも・給排式

据付・取扱説明書

工事店様
据付け終了後、正しい据付けができたかを確認してください。(「5.据付後の確認」参照)
なお、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

お客様
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

お客様ご自身では据付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

正しく安全に据付けてお使いいただくために、この説明書を必ずお読みください。
なお「安全のために必ず守ること」は据付作業上、および使用上大切なことですので必ず事前にご確認ください。

■新規据付時、壁穴工事はお買上げの販売店または専門の工事店様が実施してください。
■電気工事は電気工事士の方が実施してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

1. 安全のために必ず守ること

お客様へ

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止

- ●ガス漏れに気づいたら、換気扇のスイッチを入・切しない
  爆発・引火の原因。
- ●電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない
  火災・感電の原因。
- ●交流100V以外では使用しない
  火災・感電の原因。

水ぬれ禁止

- ●製品を水につけたり、水をかけたりしない
  ショート・感電の原因。

分解禁止

- ●分解・改造はしない
  火災・感電・けがの原因。
  分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客様相談窓口にご相談ください。

ぬれ手禁止

- ●ぬれた手で電源プラグを抜差ししない
  感電・けがの原因。

指示に従う

- ●お手入れの際、電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く
  火災の原因。

プラグを抜く

- ●お手入れの際は、電源プラグを抜くか、分電盤ブレーカーを切る
  感電・けがの原因。

⚠注意 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止

- ●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない
  本体や部品の落下によりけがの原因。
- ●引きひもを急に引っぱったり、斜めに引っぱらない
  引きひもが取れて調理器具等の高温部や炎に手などが触れ、火傷・けがの原因。

接触禁止

- ●運転中は、羽根の中に指や物を入れない
  けがの原因。

指示に従う

- ●羽根や部品の取付けは確実に行う
  部品の落下によりけがの原因。
- ●お手入れの際は手袋を着用する
  けがの原因。
- ●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く
  感電・ショートして発火の原因。

プラグを抜く

- ●長時間ご使用にならないときには、電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る
  絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

工事店様へ

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止

- ●改造しない
  火災・感電の原因。

指示に従う

- ●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に据付ける場合、換気扇金属部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように据付ける
  漏電した場合発火の原因。

⚠注意 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止

- ●天井には据付けない
  落下によりけがの原因。
- ●高温(室内温度40℃以上)になる場所や直接炎のあたるおそれのある場所には据付けない
  火災の原因。

浴室取付禁止

- ●浴室など湿気の多い場所や結露する場所には据付けない
  感電・故障の原因。

指示に従う

- ●本体の据付けは十分強度のあるところを選んで確実に行う
  落下によりけがの原因。
- ●据付けの際は必ず手袋を着用する
  けがの原因。
- ●電気工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う
  接続不良や誤った電気工事は感電・火災の原因。

お願い

■据付環境

- ●下記の場所には据付けないでください。
  - ・温泉地 ・塩害地域 ・薬品工場
  - ・養鶏・養豚場のようなほこりや有害ガスの多い場所
  - ・業務用厨房
- ●台所など油で汚れやすい場所には据付けないでください。
  プラスチック部品の変形・破損の原因になります。
- ●雨水の直接かかる場所では雨水が浸入することがありますので、専用ウェザーカバーをご使用ください。
- ●SK6タイプは外風の強い場所には据付けないでください。
  シャッターの故障の原因になります。
- ●燃焼排ガスなどを吸い込むおそれのある場所には据付けないでください。
  (RK6タイプのみ)
- ●ダクト接続はできません。
- ●直接屋外から給気する場合は、雨水浸入防止のため、専用ウェザーカバーをご使用ください。(RK6タイプのみ)

■換気扇の据付場所

- ●天井・壁から70㎜以上離れたところに据付けてください。
- ●床面から1800㎜以上のメンテナンス可能なところに据付けてください。
- ●空気の流れが必要なため換気扇の反対側に出入口・窓などがあるところに据付けてください。
- ●カーテン・ひもなどが触れるおそれのない場所に据付けてください。
- ●燃焼警報器がある場合は、感知部から1.5m以上離れた場所に据付けてください。(RK6タイプのみ)
- ●外風の強い場所・高気密住宅等への設置には下記のような症状が発生する場合があります。
  - ・羽根が止まったり逆転する。
  - ・停止時に本体の隙間から外風が侵入する。
  - ・外風でシャッターがばたつく。
  - ・換気しない。

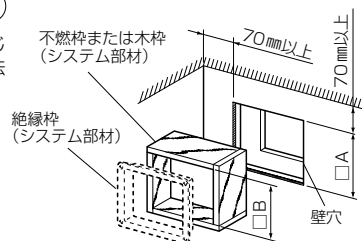
2. 壁穴工事

壁穴・木枠の寸法

壁穴の寸法は木枠(不燃枠)の厚さに応じ異なりますが板厚20㎜の場合下表の寸法となります。

単位(㎜)

機種	A	B
20㎝タイプ	290	250
25㎝タイプ	340	300
30㎝タイプ	390	350

※木枠の内寸法Bは、うちわボルト据付の場合±5、木ネジ据付の場合 $_{-0}^{+5}$ の範囲内で製作してください。

※木枠の室内側の面が壁面と同一面になるように据付けてください。パネル落下の原因になります。

○木枠作りのお願い

板厚20㎜以上で室外側下部に約5°の傾斜をつける…雨水浸入防止
木枠内のり寸法が小さい木枠に据付けると本体が変形したり、シャッターが動作しないことがあります。

壁穴位置

天井、壁から70㎜以上離す。
必ず床面より1800㎜以上のメンテナンス可能な位置に据付ける。
※火災警報器がある場合は、感知部から1.5m以上離す。(RK6タイプのみ)
※燃焼排ガスなどを吸い込むおそれのある場所には据付けない。(RK6タイプのみ)

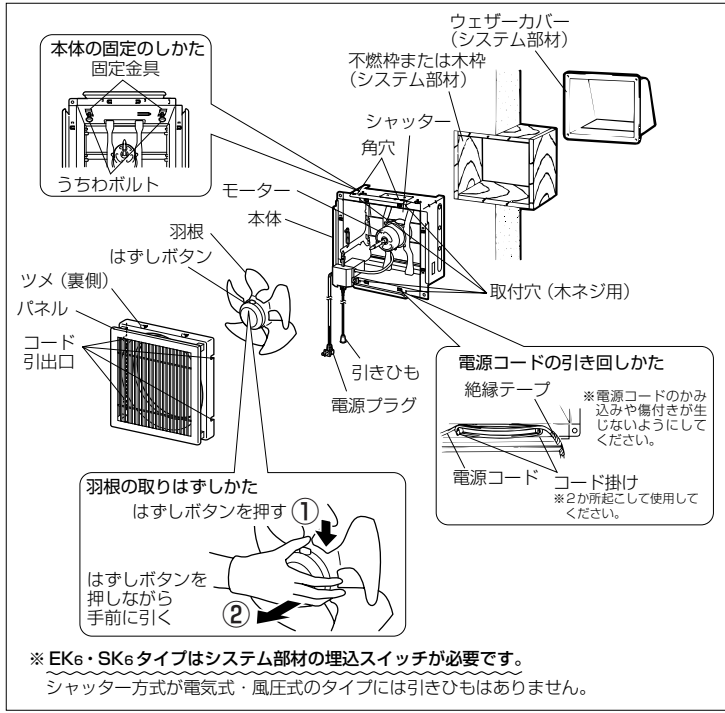
3. 電気工事

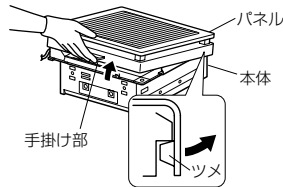
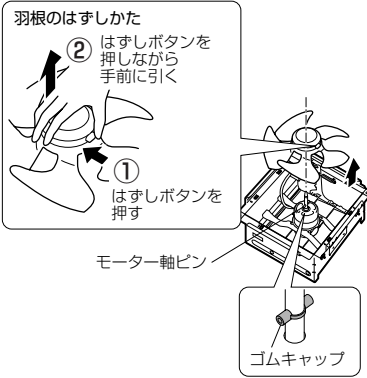
工事 \ タイプ	LK6・FK6・RK6	EK6・SK6
コンセント工事 右記の①、②のいずれかを実施してください。	①専用コンセントを設ける場合、換気扇近くに設けてください。 ②換気扇内部にコンセントを設ける場合、別売システム部材のコンセント取付金具(P-1X2)を使用します。コンセント取付金具の据付説明書を参照してください。	
埋込スイッチ工事	本体に引きひもスイッチが付いていますので不要です。	本体にスイッチがないため操作しやすい場所に埋込スイッチ(システム部材)を設けてください。

■埋込スイッチ・埋込コンセントの取付ボックスは、JIS C 8340に規定の市販品を利用してください。

4. 据付方法

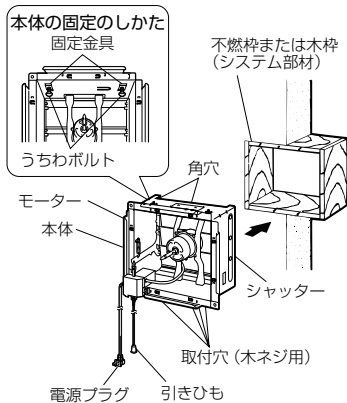
⚠ 注意 ●据付けの際は必ず手袋を着用する
けがの原因。

※ EK6・SK6タイプはシステム部材の埋込スイッチが必要です。
シャッター方式が電気式・風圧式のタイプには引きひもはありません。

1 パネルと羽根をはずす

（1）パネルをはずす
- 手掛け部を手前に引いて、パネル裏側上面のツメを本体からはずす。

（2）羽根をはずす
- 羽根中央部を軽く持って、はずしボタンを押しながら手前に引く。

お願い
- モーター軸ピンのゴムキャップははずさないでください。
異常音発生の原因。
- シャッターを開いたまま床などに置かないでください。
シャッターが変形し動作しないことがあります。

2 本体を据付ける

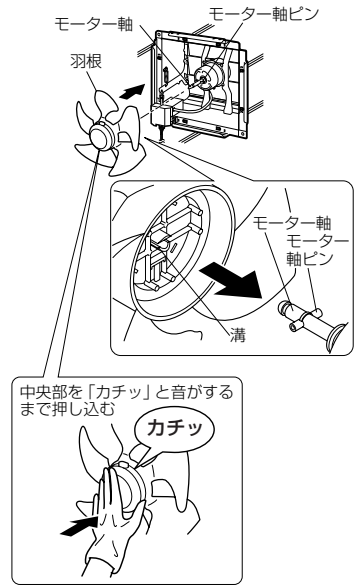
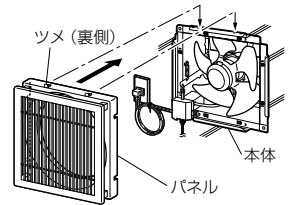
- 「うちわボルト」２本で確実に固定する。または市販の木ネジで取付穴上（2）・下（2）計４か所固定する。
- 2.5m 以上の高さに据付ける場合は安全のためうちわボルトは使用せず、必ず市販の木ネジで取付穴上（2）・下（2）計４か所固定する。

お願い
- うちわボルトを使用しない場合は、うちわボルトおよび固定金具をはずしてください。
- 市販の木ネジは、めっき等を施した耐食性のある鉄製のネジを使用してください。

3 コンセントの位置に合わせ電源コード引出口を決める

①左右の上下4か所のいずれか1か所から電源コードを引出す。
※上部から引き出す場合は、薄肉部をカッターナイフなどで切り取る。
（切断部がエッジにならないように加工してください）
②電源コードのたるみが、羽根・パネルに当たらないよう、コード掛けを起こして巻き付ける。
※電源コードを巻き付けた後は、コード掛けを倒して電源コードを固定してください。

4 羽根とパネルを取付ける

（1）羽根を取付ける
①羽根裏側の溝をモーター軸ピンに合わせながら、羽根中央部をモーター軸に挿入し、「カチッ」と音がするまで押し込む。
②羽根中央部を軽く手前に引っ張り、羽根が確実に取付けられていることを確認する。

⚠ 注意
- 羽根が確実に取付けられていないと、運転中に羽根が落下し、けがをするおそれがあります。

（2）パネルを取付ける
- パネル裏側上面のツメを本体上部に引っ掛けて取付ける。

5. 据付後の確認

- 据付作業終了後、試運転の前にチェック表に従って点検します。
- 不具合があった場合は必ず直してください。
（機能が発揮されないばかりか、安全が確保できません）

	チェック項目	不具合の対策	チェック
試運転前	電源は 100V ですか？	100V に直します。（異電圧を印加すると製品が破損します）	
	本体の据付け強度は十分ですか？	うちわボルトまたは木ネジで確実に固定します。	
	パネルが確実に取付けられていますか？	パネルを取付け直します。	
	羽根が確実に取付けられていますか？	羽根を取付け直します。	
試運転時	（引きひもスイッチタイプの場合）引きひもを引いて動作を確認しましたか？	引きひものからみなどを直します。	
	（壁スイッチタイプの場合）スイッチと本体の動作は合っていますか？	結線を直します。	
	羽根当たり音がしていませんか？	パネルをはずして配線の処理、羽根・パネルなどの部品を取付け直します。	
	シャッターが正常に作動していますか？	シャッターの変形、部品の取付け、木枠の内寸法を確認します。	

使用方法

■ LK6タイプ
引きひもを引くごとに「入」⟷「切」します。

■ EK6・SK6タイプ
壁スイッチで「入」⟷「切」します。

■ FK6タイプ
引きひもを引くごとに「強」→「弱」→「切」に切換わります。

■ RK6タイプ
引きひもを引くごとに「排」→「給」→「切」に切換わります。

お願い

■換気扇据付場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
■お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。(中性洗剤をご使用ください)
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、
化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など
(異常音の発生、変質、変色、塗装はがれの原因)
■引きひもはゆっくりとまっすぐ下に引いてください。斜めに引いたり急に力を加えますと、引きひもが取れたりスイッチが故障する原因になります。引きひもが取れた場合は、お買上げの販売店または工事店にお申しつけください。(引きひもスイッチタイプ)
■給気運転時は、雨水・雪・霧を吸い込み、室内に水滴が滴下することがありますので、そのような場合には「給気運転」を停止してください。
また、換気扇の下に書棚等を設置しないでください。(RK6タイプのみ)

メモ
- 給気運転時は直接外気が吸い込まれ、虫・ほこりなどが侵入するおそれがあります。(RK6タイプのみ)
- 冬期、結露によって本体から結露水が滴下することがあります。(RK6タイプのみ)

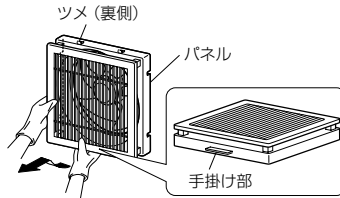
お手入れのしかた

換気扇が汚れてきましたら約２～３か月に１度を目安として、以下の順序で清掃してください。

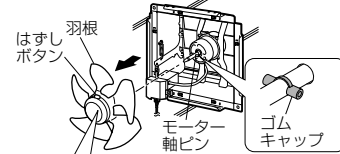
⚠警告
- **お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。**感電・けがの原因。
- **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。**感電・けがの原因。

⚠注意
- **お手入れの際は手袋を着用する。**
けがの原因。

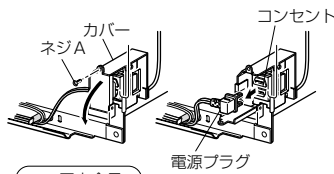
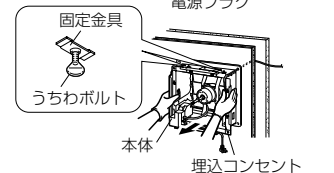
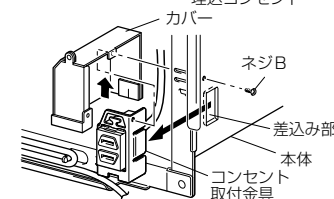
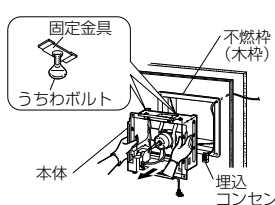
各部品のはずしかた

1 パネル
- 手掛け部を手前に引いて、パネル裏側上面のツメを本体からはずす。

2 羽根
- 羽根中央部を軽く持って、はずしボタンを押しながら手前に引く。

お願い
- **モーター軸ピンのゴムキャップははずさないでください。**
異常音発生の原因。

3 本体

お願い
- **本体が木ネジで壁に固定されている場合は、本体を壁からはずさないでください。**
壁側のネジ穴が破損し、製品落下の原因。

〈内部コンセントがある場合〉

①換気扇のプラグを抜く
ネジAを取りはずし、カバーを開ける。コンセントからプラグを抜く。

②本体を手前に４㎝程引き出す
「うちわボルト」をゆるめ、本体を手前に４㎝程引き出す。

③コンセント取付金具とカバーをはずす
本体側面のコンセント取付板の固定ネジBをはずす。
屋内配線コードを埋込コンセントに付けたまま、コンセント取付金具を手前に引いて本体からはずす。

④本体をはずす
不燃枠（木枠）から本体をはずす。

〈本体の近くにコンセントがある場合〉
- 電源プラグをコンセントから抜き、本体上部にある「うちわボルト」をゆるめて本体を不燃枠（木枠）からはずす。

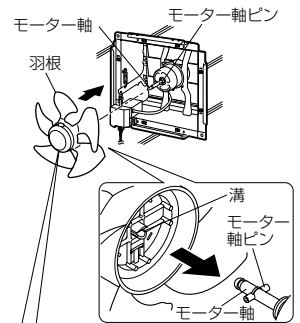
清掃のしかた

中性洗剤 を使用して汚れを取る。
- パネルと羽根は中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてからきれいな水で洗いよく乾燥させる。
- 本体は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

お願い
- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
- お手入れの際はモーターおよび充電部を濡らさないでください。
- シャッターを開いたまま床などに置かないでください。
- モーター軸ピンのゴムキャップははずさないでください。

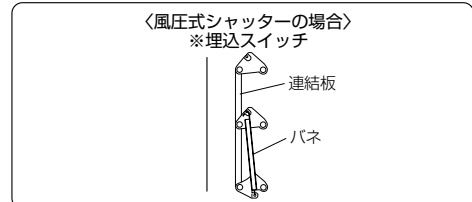
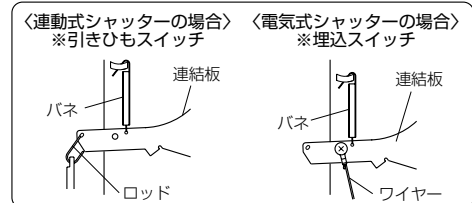
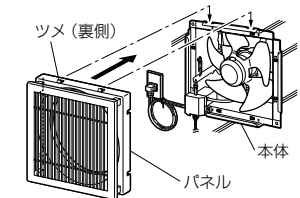
お手入れ後の組立てと確認

お手入れが終わりましたら、取りはずしと逆の順序で組立てる。

■部品の落下や故障を防ぐため以下の点検をしながら組立てる。
①埋込コンセントがコンセント取付金具に確実に取付けられているか？(内部コンセントがある場合)
②電源コードに傷はないか？
③シャッターの開閉がスムーズにできるか？
④本体、羽根、パネルが確実に取付けられているか？
- 羽根は、羽根中央部をモーター軸に挿入し、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

⚠注意
- **羽根が確実に取付けられていないと、運転中に羽根が落下し、けがをするおそれがあります。**

- パネルは、パネル裏側上面のツメを本体上部に引っ掛けて取付けてください。

お願い
- うちわボルトに緩みがなく、本体が確実に固定されているか確認してください。
- 羽根中央部を軽く手前に引っ張り、羽根が確実に取付けられていることを確認してください。
- パネルを軽く引っ張ってはずれないことを確認してください。
- 引きひもにほつれ・緩みなどの異常がないか確認してください。
- 電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。

⑤電源を入れ換気扇の運転に異常がないか確認する。

故障かな？と思ったら

以下のような症状があれば点検してください。
点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切って（電源プラグを抜いて）からお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原　　因	点検してください
運転しない	本体に通電されていますか？	●分電盤ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？
運転中に異常な音がする	パネル、羽根が確実に取付けられていますか？	取付け直します
シャッターが正常に動作しない	本体が変形していませんか？（据付用うちわボルトの締めすぎ）	うちわボルトをゆるめ本体の変形を直します
	本体、シャッターが変形していませんか？	販売店または工事店へ確認します

アフターサービス

ご相談窓口・修理窓口のご案内（住宅用換気送風機）

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ①上記利用目的のために、当社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

ご相談窓口　住宅用換気送風機の取扱方法・施工方法についてのご案内　受付時間365日24時間

■ご相談対応
平日9:00～12:00　13:00～19:00（土・日・祝・当社休日以外）

三菱電機株式会社 中津川製作所
〒508−8666
岐阜県中津川市駒場町1番3号
FAX（0573）−66−5659（有料）
電話（0573）−66−8220（有料）

●三菱電機換気送風機技術相談センター

フリーダイヤル
全国どこからでもおかけいただけるフリーダイヤル
0120-726471（無料）

■上記時間帯以外のご相談（受付のみ）

●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール
全国どこからでもおかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー　３６５日

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX（03）3413-4049（有料）	(03)3414-9655 （有料）

修理窓口　住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634（無料）

インターネット
www.melsc.co.jp

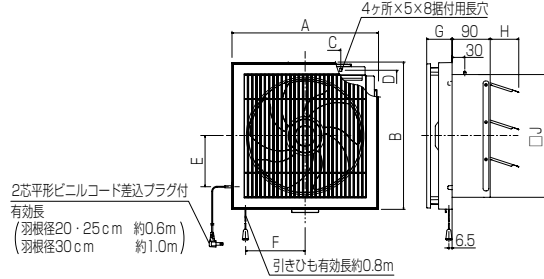
携帯電話サイト
fc8634@melsc.jp
携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111 （有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901 （有料）

空メールの送り先：またはバーコードからアクセス。URLをメール返信します。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品を、製造打切り後６年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。
モーターは消耗部品です。

外形寸法図

■変化寸法表　　単位（mm）

形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J
EX-20LK6-C,M	296	296	120	265	100	116	64	52	240
EX-20EK6-C,M						−			
EX-20RK6-C						116			
EX-20SK6-C						−		40※	
EX-25LK6-C,M	346	346	170	315	120	141	60	68	290
EX-25EK6-C,M						−			
EX-25RK6-C						141			
EX-25SK6-C						−		57※	
EX-30FK6-C	396	396	220	365	140	166	80	85	340
EX-30EK6-C						−			
EX-30RK6-C						166			
EX-30SK6-C						−		70※	

※風圧式シャッター（SK6タイプ）の場合、外風・室内圧等の影響により開き寸法が変化します。

仕　　様

■格子タイプ　　電圧100V

形　名	給排		消費電力（W）		風量（m³/h）		騒音（dB）		質量（kg）
			50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
EX-20LK6-C,M	排		10.5	12.5	468	480	33	33.5	2.4
EX-25LK6-C,M	排		14.5	17.5	690	690	32	32	2.8
EX-30FK6-C	排	強	26	29	1050	1002	36	35	3.5
		弱	18	19	750	720	27.5	26.5	
EX-20EK6-C,M	排		11.5	13.5	468	480	33	33.5	2.6
EX-25EK6-C,M	排		15.5	18.5	690	690	32	32	3.0
EX-30EK6-C	排		27	30.5	1050	1002	36	35	3.6
EX-20RK6-C	排		10.5	12.5	468	480	33	33.5	2.4
	給		8	9	348	312	38.5	35	
EX-25RK6-C	排		16.5	18.5	702	690	32.5	32	2.8
	給		10	11	432	390	34	31	
EX-30RK6-C	排		26	29	1050	1002	36	35	3.5
	給		16	17	600	570	35.5	34	
EX-20SK6-C	排		12.5	15.5	456	468	33.5	35	2.3
EX-25SK6-C	排		18	21	642	660	33	33.5	2.7
EX-30SK6-C	排		30	35	1050	1002	38	37	3.4

※測定方法はJIS C 9603による

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〔本体への表示内容〕

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

【製造年】本体に西暦４ケタで表示してあります
【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件　JIS C 9921 -2 による

環境条件	電　　圧	単相100V	
	周 波 数	50Hzおよび60Hz	
	温　　度	20℃	JIS C 9603から引用
	湿　　度	65%	
	設置条件	標準設置	据付説明書による
負荷条件		定格負荷	取扱説明書の「**仕様**」による
想定時間	１年間の使用時間	換気時間 a) 居　室　　2193時間／年	

〔設計上の標準使用期間とは〕

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件（上表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921 -2 に基づいて上記の想定時間を用いて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。
「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

愛情点検　☆長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です）
- こげ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損などがある。

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ		
サービスを依頼されるとき便利です。	形　　名	
	お買上げ年月日	年　　月　　日
	お買上げ店名 （住　所） （電話番号）	（　　　）

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

三菱電機株式会社
中津川製作所　〒508−8666　岐阜県中津川市駒場町１番３号